



へ13
2483
17



市川三升作
北尾重政画

全部六册合卷

梅花開
銀世界
之振袖

前篇

遠1348
2483
17

文政十一年
子春開市
江戸馬喰町二丁目
森屋治兵衛壽櫻

振袖

花

重政画

下

馬喰町
二丁目
森屋
治兵衛



銀世界雲之振袖

後酒人

子孫其彩板

三升作

多摩町二丁目

重政画

終處堂梓



風小唄の呼は其姿高く... 園者多く丘小登... 筆意普く... 千里は走で... 女童子の目と... 戲述の難... 今茲も亦と... 新設ある... 編の元... 中不女... 巧んと... 念を... 後と... 抵言下... 筆の横数... 焼... 古... 野邊の... 袖は... 仕... 墨の梅の赤本... 毎の花... 文政十一年戊子新彫

文政十一年戊子新彫

木場のぬまらり

五桝亭徳升識



宗玄尼

奥女中 琴浦

大友家の



花のみや
ひと目
日傘
きんぐ
もろん
どん

兼春
菊地多門之助

大友家の
中間
助



水の面と

さかしのう月の

大友家の息女

折琴姫

銀屏風

芦間の戸に

ひときかひの



照る月の

さかのぞくや

村雲の

杖よめ

丁の玉ばき

小性立浪

主税

実の菊地家の
一子菊王丸



船に乗り、大きな籠を背負い、長い竿を持つ狩師の姿が描かれています。

狩師
 幸作



北岩倉の
 宗玄尼

あまき
 阿まきる恋と
 りんご
 逢時の
 あまき
 ひより
 ふたつ
 夜よ
 暑

長世

長世

長世



鐘世男

五

この世に生かされた人は... いろいろな事がある... 人の心は... いろいろな事がある...



あつちのついで... いろいろある... いろいろある...

この世に生かされた人は... いろいろな事がある... 人の心は... いろいろな事がある...



あつちのついで... いろいろある... いろいろある...



北尾重政の事
 其の勇武の事
 其の功績の事
 其の徳義の事
 其の忠節の事
 其の節操の事
 其の信義の事
 其の孝悌の事
 其の夫婦の事
 其の兄弟の事
 其の宗族の事
 其の郷里の事
 其の國家の事
 其の天下の事

市川三升作



市川三升の事
 其の勇武の事
 其の功績の事
 其の徳義の事
 其の忠節の事
 其の節操の事
 其の信義の事
 其の孝悌の事
 其の夫婦の事
 其の兄弟の事
 其の宗族の事
 其の郷里の事
 其の國家の事
 其の天下の事

北尾重政画



北尾重政の事
 其の勇武の事
 其の功績の事
 其の徳義の事
 其の忠節の事
 其の節操の事
 其の信義の事
 其の孝悌の事
 其の夫婦の事
 其の兄弟の事
 其の宗族の事
 其の郷里の事
 其の國家の事
 其の天下の事



北尾重政の事
 其の勇武の事
 其の功績の事
 其の徳義の事
 其の忠節の事
 其の節操の事
 其の信義の事
 其の孝悌の事
 其の夫婦の事
 其の兄弟の事
 其の宗族の事
 其の郷里の事
 其の國家の事
 其の天下の事

夢の場

夢の場 夢の場 夢の場



夢の場 夢の場 夢の場

四



夢の場 夢の場 夢の場

夢の場 夢の場 夢の場

あやふしき世の中さうぢや
 ないやうに思ふぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた



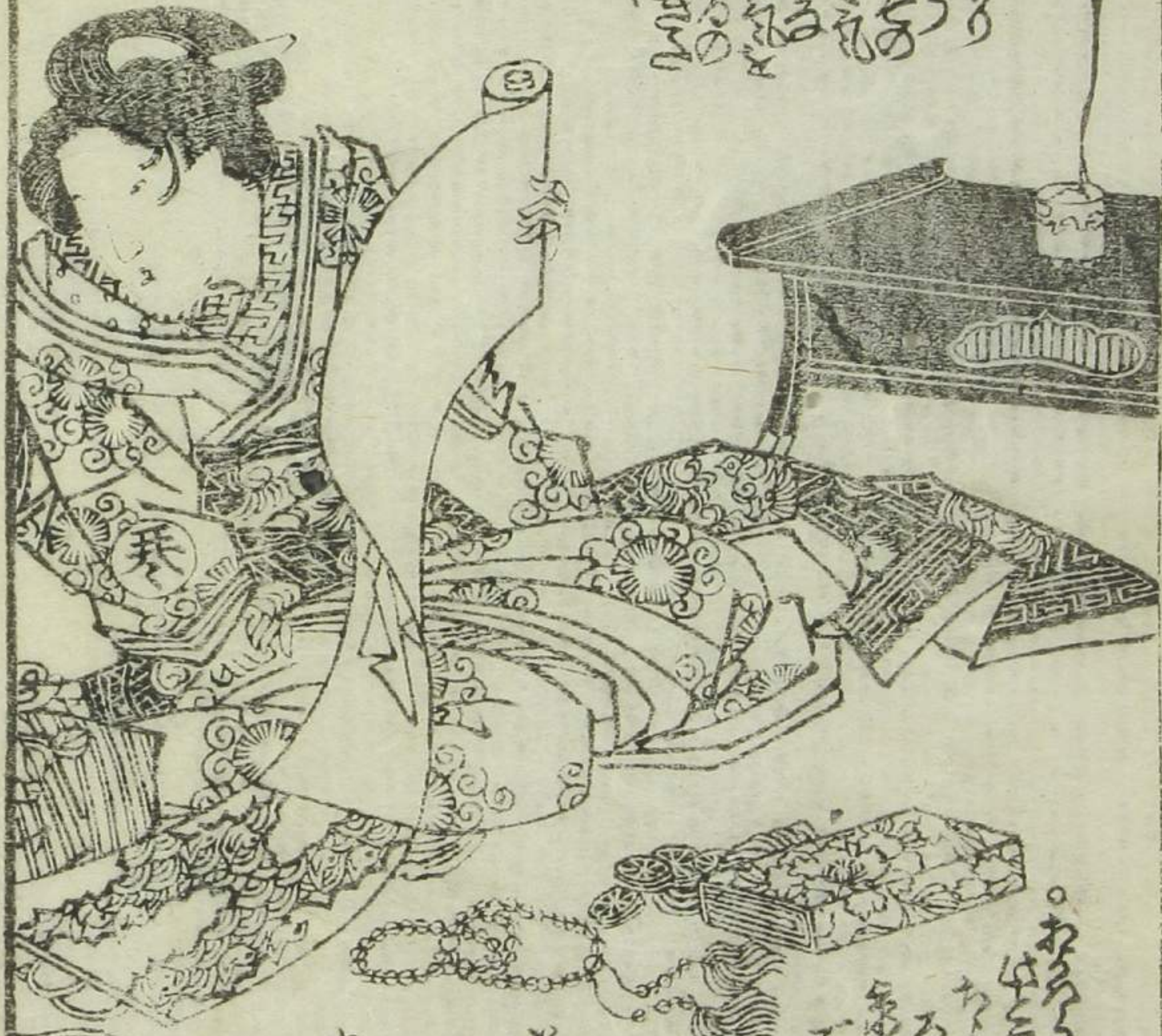
あやふしき世の中さうぢや
 ないやうに思ふぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた

あやふしき世の中さうぢや
 ないやうに思ふぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた



あやふしき世の中さうぢや
 ないやうに思ふぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた
 りやうぢやあつた
 ぢやあつた

ついでにふりかえり
 せきくむらぢうり
 わすれなむらぢうり
 おかしなやまぢうり
 りんごやまぢうり
 からやまぢうり
 これがやまぢうり
 またやまぢうり
 ううやまぢうり
 ぶつやまぢうり
 四つやまぢうり
 五つやまぢうり
 ろっやまぢうり
 ちんやまぢうり
 しやまぢうり
 してやまぢうり
 してやまぢうり
 そのやまぢうり
 まやまぢうり
 さやまぢうり
 るやまぢうり
 をやまぢうり



おかしな
 けしき
 ちん
 三丁目
 美艶
 仙
 一包
 厚八女
 右
 世
 の
 の
 の
 の

ついでにふりかえり
 あらやまぢうり
 りんごやまぢうり
 からやまぢうり
 これがやまぢうり
 またやまぢうり
 ううやまぢうり
 ぶつやまぢうり
 四つやまぢうり
 五つやまぢうり
 ろっやまぢうり
 ちんやまぢうり
 しやまぢうり
 してやまぢうり
 してやまぢうり
 そのやまぢうり
 まやまぢうり
 さやまぢうり
 るやまぢうり
 をやまぢうり



おかしな
 けしき
 ちん
 三丁目
 美艶
 仙
 一包
 厚八女
 右
 世
 の
 の
 の
 の



七四

七四

昔の
之の
藝古



七五

七五

茶番
狂言







市川團十郎作



香包の女
 仙の
 一
 甲
 八
 人
 世

香包の女
 仙の
 一
 甲
 八
 人
 世

香包の女
 仙の
 一
 甲
 八
 人
 世

北尾重政畫

